

Junior Sunshine

小学校英語情報誌



英語で
世界が
広がるよ!

C O N T E N T S

巻頭言 2
大城 賢(琉球大学教授)

A Letter to Teachers 3
中島 亨(福岡教育大学教授)

教材活用紹介 4
西垣 知佳子(千葉大学教授)

ヨーロッパコミックを読みましょう!: ESBEN 5

これから必要となる学びとは 6
櫻村 雅子(千葉県柏市立酒井根東小学校校長)

Let's Enjoy Small Talk 8
根本 アリソン(宮城教育大学特任教授)



琉球大学教授
大城 賢

本当の考えや 気持ちを伝え合う 言語活動

2017年3月に告示された小学校学習指導要領作成及び解説書、研修ガイドブック、小学校新教材開発などに携わる。

数年前の話です。小学校の先生から次のような話を聞きました。

「先週の授業でALTの先生が“ I like beetles (カブトムシ). ”とちょっと話をしました。そしたら、今日の授業で、児童の一人が家で飼っていたカブトムシを持ってきて、そのカブトムシをALTの先生に見せたんです。びっくりしました…」

私はその話を聞き、本当に感動しました。先生が話す英語は、児童にとっては全て本当のことなのです。言葉は本来、お互いの考えや気持ちを伝え合うものですから、この児童は言葉の役割をしっかりと理解していたものと思います。

私が中学校の教員をしていた頃は文型の習得と称して“ I like basketball. I like tennis. I like swimming ”というようにパターン・プラクティス(文型練習)をよく行っていました。しかし、生徒が意味を理解してやっていたかどうかは定かではありません。意味を理解せずにやってしまうと、オウムのくり返しのようになってしまいます。オウムは人の言葉をしゃべりますが(?)意味はわかっていません。人間のように考えや気持ちを伝え合うこともありません。

外国語の学習は形式(文法や語彙)と意味(内容)を繋ぐことが大切です。しかし、内容を見捨てて形式だけの学習をしてしまうと外国語の学習はだんだんと自分の気持ちや考えとは切り離されたものになっていきます。当然、学ぶ意欲もなくなります。お互いの考えや気持ちを伝え合うはずの外国語の学習が、別の目的に取って代わってしまったのが従来の英語教育だったのかもしれない。

今回の学習指導要領では、小学校から高等学校まで一貫して「言語活動」を通して指導することになっています。そして「言語活動」は「お互いの考えや気持ちを伝え合うこと」と定義しています。言葉の本来の役割をどの学校段階でも意識しながら学んでいくことになります。そして、言語活動の一つとしてのSmall Talk もその役割を担っています。素晴らしいことだと思います。

ちなみに、児童が持ってきたカブトムシを見たALTがどのような反応をしたかはわかりません。まさか、「自分が言ったことをすっかり忘れてしまっていた…」ということだけはなかったことを祈りたいと思います。

A Letter to Teachers

クリタ先生、先日は授業を見せていただきありがとうございました。その折に、先生がおっしゃった一言がまだ「味がして」いるところです。ある日の最終限の授業を終えて3~4名の学生の質問に應對していたら、そのうちの1人で野球部学生が何度もつぶやいているのに気づきました。「ああ、今から練習行きたくない」と。休むつもりかなと思っていると、やっぱり野球の練習に渋々行くことにしていました。「休まないの?」と声をかけると、「やっぱり野球好きだし、行きます」と覚悟を決めたように言いました。練習は辛いけど、好きだから野球に行く、というのです。

先生は授業後の協議会で、「なぜ英語を勉強するのか、と聞かれたら、子どもたちには楽しいからと答えてほしい」と仰っていました。英語をある程度できる(使える)ようになるためには、いつかは「辛い」練習もしないといけません。しかしそれを乗り越える原動力となるのは「好きなこと」に他なりません。道具的な理由を否定しているわけではありません。しかし道具的な動機は、目的がなくなると一緒に消えてしまいます。「楽しいこと」は何にも勝る動機だと思います。好きなことは長続きします。先生のご発言を思い出していました。

先日はどうやったら「楽しい」と思わせられるかを話している途中で時間切れとなりました。我々教員にとっては永遠の課題ですよ〜で終わってしまっていましたね。「楽しい」と思わせるのは「英語のテストの成績」を上げるよりもずっと大変です。一つの方法として、アクティブラーニング、すなわち「主体的・対話的で深い学び」の手法なのではないかと思います。

例えば「自分の町のよさを紹介しなさい」ではなく「自分の町のいいところを紹介したい」と思わせる工夫です。ALTが自分の出身地について、これまた魅力的に紹介します。「わあ、行ってみたいなあ」と聞いていると、「みんなの町はどう?」と投げかけられる。「自分の町だって捨てたもんじゃない!」と言いたくなりませんか。ALTに「この夏故郷に帰るんだけど、オススメのお土産はないかしら。日本のお菓子は人気だからお菓子にしようと思うけど」などと振られると、ついつい「『きのこの山』はどう」「いやいや『たけのこの里』だよ」などと言いたくなりませんか。「甘いものは好きかな」「食べたことないものを紹介したいな」「『茎わかめ』は大丈夫かな」など相手に聞きたいことはいっぱい出てきます。

やらされるのではなく、やってみたいと思える課題があることが大切です。難しそうだけど、なんとか頑張ってみようと思える課題です。そしてその課題は教師が示すより、児童が自分で設定する(ように教師が誘導する)ことが肝要です。

アクティブラーニングの授業スタイルは、「目的や、場面・状況」の明確な設定が必要なコミュニケーション活動に最適です。やり取りやインタラクションを通して児童がどのようにコミュニケーション能力を上げていくか、今度お話ししたいです。

追伸: 夏期集中講義で鹿児島にいます。
この大学はヤギが雑草を食べて、
キャンパスを綺麗にしてくれています。
可愛いですよ。



中島 亨

リスニングに熱中! 『えいごなぞなぞBOOK』

千葉大学教授 西垣 知佳子



「なぞなぞ」は児童に人気の活動です。答えるために児童は熱心に英語を聞きます。『えいごなぞなぞBOOK』は児童が聞いて、思考して、判断して、楽しく英語力を身に付けられる教材です。

どのような教材ですか？

本書には123問のなぞなぞがあります。1つのなぞなぞに8つの英文ヒントとその日本語訳が付いていて、児童はヒントを聞いて答えを考えます。先生は児童の様子を見て、ヒントの数を3つから8つまで調整しながら出題します。ヒントの組み合わせを変えて出題すれば、同じなぞなぞを使って繰り返し遊べます。QRコードがあるので、ネイティブの発音を手軽に確認することもできます(図1参照)。なぞなぞをすることで、児童は自分の聞き取りが正確だったかどうか、先生は児童が正しく聞き取っていたかどうかをその場で確認できます。



図1

どのようにして遊びますか？

「なぞなぞ」では、答えをわかった児童が、声に出して答えを先に言わないように、「先生が最後のヒントを言うまで答えを言わない」ルールにして、全員が最後のヒントまで聞いてから、答えを確認します。答え合わせの方法には、次のようなパターンがあります。

- (1) 児童が答えを英語で言える場合
⇒英語で、声に出して答えを言う
- (2) 児童が答えを英語で言えない場合
⇒日本語で、声に出して答えを言う

(3) 児童が答えをジェスチャーで示す

(4) 児童が答えを絵に描く

答え合わせは指名したり、全員が一斉に答えたり、ペアで向かい合って答えたりして行きます。また、答えがわかった時点で手をあげさせ、その児童に“Can you see it now?”のような質問をしていき、先生とその児童とのやり取りから、他の児童に答えを考えさせることもできます。

答え合わせをしたら、聞き取れなかった英語を児童が確認できるように、ヒントを再び聞かせます。正解がわかっているので、最初よりも理解が高まります。再度児童にヒントを聞かせるときに、例えば図1のlemonでは、“It’s a snack.”と、わざと間違えると、児童は「先生、違うよ～。フルーツだよ!」と反応することでしょう。こうすると児童は先生の間違いを探したくて、もっと注意深く耳を傾けます。さらに、“It has a lot of...”と文を途中で止めて、続きを言うように児童を促せば、“vitamin C”と言ってくれます。

児童が慣れてきたら、自分たちでヒントを作っとなぞなぞを出し合う活動に挑戦させます。ヒントは、“Fruit. Yellow. Monkey.”(答:banana)のように、文ではなく単語でもよいでしょう。その際、「学校にあるもの」「コンビニにあるもの」等の条件を付けると答えやすくなります。



持ち運びやすい
手のひらサイズ
です!

好評
発売中

小学校英語

えいごなぞなぞBOOK

西垣 知佳子 / 渋谷 玉輝 / クルソン・デビッド 共著

定価 本体 1,400円+税

仕様 A6判 144ページ / ヒント英文音声QRコード付き

本書は、『単語絵カード』と『単語絵カードミニ』と連動しているので、合わせて活用するとカルタ活動に発展させることができます。

ヨーロッパコミックを読んでみよう!

QRコードを読み取ると、
QRの音声がかかります。



ESBEN

Yuka Masuko vol.4

ヨーロッパコミックってなに?

日本では『タンタンの冒険』や『ムーミン』などが知られています。枠にはまらない絵作りは絵画にも似ており、フランスでは「第9の芸術」として評価されています。

キャラクター
紹介



エズベン

お気に入りの^{そうがんきょう}双眼鏡には不思議な力があるよ。



ニルス

しゃべるたびに口から草花が出てくる男の子。



アイリーン

赤いスカートの女の子。いつも汽車ぼっぽをしているよ。



作者 Yuka Masuko は 1991 年生まれ。ドイツ在住のコミック作家。既刊のコミックスはベルリン市内の書店、ウェブサイトでも発売中。



イラストを見ながら英語を聞いてみよう。



これから必要となる学びとは ～外国語学習での教科横断的な学び～



千葉県柏市立酒井根東小学校校長 櫻村 雅子

1. 新学習指導要領より

「将来どんな仕事に就きたいですか？」子どもたちに問うと、「ユーチューバー！」という答えがかなり多く返ってきます。昭和人間の私には、それは職業として成り立つのか、どうやってお金を得るのかもわかりませんでした。かなり高額報酬を得ている人もいて、芸能人より有名になれるとあれば人気があって当然なのでしょう。

オックスフォード大学 マイケル・オズボーン准教授が「今後10～20年程度で約47%の仕事が自動化される可能性が高い」、ニューヨーク市立大学大学院センター キャシー・デビッドソン教授が「子どもたちの65%は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く」といった発言をされているように、これからどのような世の中になり、そこでどう子どもたちが生きていくのか、先が読めません。

そこで次の学習指導要領では、育成すべき資質・能力を「何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)」「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力)」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力・人間性等)」の3つの柱として、変化の中でも生き抜く力を育てようとしています。

改訂前にはなかった、学習指導要領冒頭の前文で、これからの教育のありようが熱く語られていることから、事の重要性が感じられます。第1章の総則で、新設された項目に私は我が意を得た心地がしました。「第2 教育課程の編成」の「2 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成」です。本校ではまさに今、校内研究で「つけたい力を教科横断的な視点で育成していく」ように教育課程を見直しているところです。

実社会では「教科」の枠にとらわれずに課題を解決

していかねばなりません。持っているものを生かし、人と協力し合って、より良くしていく、新たな発見を得る、そういう視点で学びを創っていかねばなりません。外国語の学習でも大いにその視点が生かせると思います。

2. 教科横断的な外国語の学習

「教科横断的」といっても、学校の教育課程は教科以外にも給食やそうじ、遠足などの行事、クラブ活動など多岐に渡ります。学校で過ごすこと自体、全てが子どもたちにとって学びになります。話材には事欠きません。放課後の習い事や、夜見ているテレビ番組さえ、「何曜日にやっているか」「何時に始まるか」「何時間見ているか」を問えば、外国語で曜日や時刻、時間などの学習と結びつけることができます。学習前のスモールトークとしても、児童の興味をひきつける意味ある活動になります。

Junior Sunshine 6 (6年生の外国語教科書) Lesson 5 では、“I want to ~.”という表現に慣れ親しみ、夏休みにしたいことを書いて発表します。単元の初めに見開きのページを見る時間を与え、写真や絵から想起したこと(理科で学習したことやお話など)を発表させます。その後「夏の大三角」や「七夕(たなばた)」の話を英語で聞かせますが、今までの「知っていること」と結びつけて聞くことによって、初めて聞く英文でもかなり意味を推し量ることができるでしょう。「なんとなくわかる」「だんだんわかる」ということが子どもにとって学習意欲につながります。夏の「大三角」についてコラムもあり、理科で習った星の名前が七夕伝説にも関わっていることを知ると好奇心が刺激されます。ちなみに本校では、給食にも七夕にちなんだメニューが出て、昼の放送で七夕の由来が紹介され、図書室には関連図書が展示されました。同一時期にいろいろな場面で体

Lesson
5

I want to see the Milky Way.

短冊に願いを書こう。

▶
Let's Listen 1
夏の大きな角について聞こう。

▶
Let's Listen 2
七夕の物語を聞こう。

▶
Let's Sing
Twinkle, Twinkle, Little Starを歌おう。

夏の大きな角 (Summer Triangle)

夏の夜空に見える大きな星をつなぐとできる三角形。3つの星は、こ
 と座のベガ (Vega)、はくちょう座のデネブ (Deneb)、わし座のアル
 タイル (Altair)。ベガは七夕の織姫で、アルタイルは彦星です。ベガ
 とアルタイルの間には天の川 (the Milky Way) が横たわっています。

験する学びはそれだけ印象が強くなります。

今までに日本語で短冊に願いごとを書いた経験を想起させれば、「外国語活動では英語で願いごとを書いて発表しよう」というゴール設定も自然な流れで受け入れられると思います。願いごとといっても、この活動では、“I want to ~.”という表現を使って、夏休みにしたいことを書きます。“I want to ~.”は七夕の話の中にも何度も登場していて耳にも馴染んでいるでしょうし、ポイントィング・ゲームで使用したカードから選んで書き写す方法もあるので、どの子にも無理なく取り組めるでしょう。短冊に書いて発表させ、達成感を味わわせたいものです。掲示物として教室に飾っておき、夏休み明けの次の単元の学習にも使用するといったつながりも持たせています。

3. 学びに向かう力・人間性

色画用紙の短冊を五色用意してはどうでしょう。童謡『たなばたさま』の歌詞に「五色の短冊」とあります。五色は「青、赤、黄、白、黒(紫)」で古代中国の陰陽五行説に基づいた色です。七夕は中国の行事が日本に伝わり、日本古来の行事と融合して現在のようにな形に変化していきました。活動時にさらっとそのような説明があれば、社会科と関連づけて、古来より日本は大陸の文化を生活の中に溶け込ませてきたことへの気づきにつながるかもしれません。また、星の名前の背景に神話があることに興味を持つ子がいるかもしれません。副次的ではあっても、いろいろな国の文化を取り入れ豊かな文化を築いてきた歴史を知ったり、他者への寛容、感謝、尊敬の念を育んだりできる授業となれば素晴らしいことです。

Junior Sunshine 2019 Vol.3-2 7

Let's Enjoy Small Talk 4

宮城教育大学特任教授 根本 アリソン

できることについて会話するSmall Talkの例



●児童どうしのやり取り例

多くの人々のSmall Talk活動のイメージは、児童が自由に相手を見つけて会話し、それから別のパートナーを見つけてまた会話するものだと思いますが、変化をつけて4人グループでの会話ゲームも取り入れると、児童がより楽しく参加できるはずです。

Question Circle Game

- ①クラスをいくつかの小グループに分ける。
- ②“Can you ~?”で始まる、友だちに聞きたいことを考えて、はじめの人が次の人に質問をする。
- ③質問に対してYesのときはその質問を続け、Noのときは“but I can ...”と自分のできることを言って、自分で変えた質問を続けていく。
- ④教師は質問を何周するかを指示し、児童は自分の番が終わったら座る。

- | | |
|---|--|
| S1: Can you play tennis? | S1: あなたはテニスができますか? |
| S2: Yes, I can. Can you play tennis? | S2: はい、できます。あなたはテニスができますか? |
| S3: No, I can't, but I can play the piano. Can you play the piano? | S3: いいえ、でもピアノは弾けます。あなたはピアノを弾けますか? |
| S4: No, I can't, but I can swim. Can you swim? | S4: いいえ、でも泳げます。あなたは泳げますか? |
| S1: Yes, I can swim. Can you swim? | S1: はい、泳げます。あなたは泳げますか? |
| S2: Yes, I can swim. Can you swim? | S2: はい、泳げます。あなたは泳げますか? |
| S3: No, I can't swim, but I can run fast. Can you run fast? | S3: いいえ、でも速く走れます。あなたは速く走れますか? |
| S4: No, I can't, but I can dance. Can you dance? | S4: いいえ、でも踊れます。あなたは踊れますか? |
| S1: No, I can't, but I can play the drums. | S1: いいえ、でもドラムを叩けます。 |

Speed Question Game

- ①クラスをいくつかの小グループに分ける。
- ②机の真ん中に置いた絵カードを児童が1枚ずつ引き、“Can you ~?”と、隣の児童に質問をする。
- ③カードが無くなるまで続け、終わったグループから座る。

- | | |
|---|--|
| S1: Can you play soccer? | S1: あなたはサッカーができますか? |
| S2: No, I can't. Next card! Can you play the guitar? | S2: いいえ、できません。次のカード! あなたはギターが弾けますか? |
| S3: Yes, I can. I can play the guitar well. Next card! Can you cook? | S3: はい、弾けます。私は上手にギターが弾けます。次のカード! あなたは料理ができますか? |
| S4: Yes, I can. I can cook a little. Next card! Can you play the recorder? | S4: はい、できます。私は料理が少しできます。次のカード! あなたはリコーダーが吹けますか? |

授業の始まりにウォームアップとして行うSmall Talk活動がいつも同じ形で同じような会話になってしまったら、内容にメリハリがなく児童たちはあきてしまいます。前回、以前習った表現を違う形で復習としてSmall Talk活動に取り入れることをおすすめしました。今回は小グループに分かれて会話ゲーム方式で行うもので、ゲームの目的(指示された回数をこなす、絵カードが無くなるまでやる)がはっきりしているので児童たちも戸惑うことなく活動できるはずです。

英語初心者に英語を指導していく際、最初は正しさ(accuracy)に重点を置いてゆっくりその表現に出会わせるような指導がよいとされています。しかしSmall Talk活動では新しい表現や質問ではなく、少し慣れたフレーズをピックアップするので、もっと流暢さ(fluency)に重点を置いたほうがよいでしょう。上記の2つのやり方で、スピード感をもって児童にとって楽しくあきさせない練習ができると思います。しかし競争をさせることは、場合によってはクラスの雰囲気をもたしてしまうこともあるので、注意して活動するようにしましょう。

小学校英語情報誌

非売品

Junior Sunshine Vol.3-2 (通巻6号)

令和元年10月28日印刷 令和元年10月31日発行 編集兼発行人 大熊 隆晴

印刷所 株式会社平河工業社 〒162-0814 東京都新宿区新小川町3-9

発行所 開隆堂出版株式会社 〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1

☎03(5684)6121(営業), (5684)6118(販売), (5684)6115(編集) <http://www.kairyudo.co.jp/>



開隆堂出版株式会社

〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1 ☎03(5684)6111

北海道支社	〒060-0061	札幌市中央区南一条西6-11	札幌北辰ビル8階	☎011(231)0403
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-3-10	仙台TBビル4階	☎022(742)1213
名古屋支社	〒464-0802	名古屋市千種区星が丘元町14-4	星ヶ丘プラザビル6階	☎052(789)1741
大阪支社	〒550-0013	大阪市西区新町2-10-16		☎06(6531)5782
九州支社	〒810-0075	福岡市中央区港2-1-5	FYCビル3階	☎092(733)0174